

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・佐藤・三宮・武本委員 …6名
- ◆ オブザーバー：保安院／今井所長 竹本新所長 大嶋副所長 嶋崎検査官 エネ庁／七部所長
東電／長野副所長 森総括 GM
- ◆ 事務局：柏崎市／阿部主任 広報センター／永井事務局長 石黒主事

保安検査官事務所の今井所長より異動に伴う挨拶あり。後任は竹本氏。

次回以降定例会内容について

○6月定例会（6月3日）内容について

〈会長〉7号機の起動試験の状況は説明が必要と思うがほかにはないだろうか。

〈委員〉6号機は横揺れと縦揺れの違いがかなりあった。6、7号機は同じ位置に地震計があるのか、違うならなぜ6号機だけかと思うのだが。

〈会長〉そういうことも含め、7号機と6号機の違いを説明してもらってはどうか。

〈委員〉地震のときに動いていた7号機と止まっていた6号機ではどんな影響がでたかという計算条件が違うと聞いた。運転中、停止中、起動中で評価基準に違いがあるのか。

〈委員〉まず7号機の経過説明をしてもらい、次に進んでいる6号機の点検状況の説明、その説明の中で、7号機は運転中、6号機は停止中、2号機は起動中と条件は違ったが、それはどういう評価をしたのか説明してもらえばいいのではないかと。

〈委員〉専門的にならないように説明してほしい。6、7号機は同じ機種だけどメーカーが違うという話からしてもらった方がわかりやすい。数字でないところで違いを説明してもらいたい。

〈東電〉7号機の起動状況の説明、それから6号機の点検状況の説明。その点検状況説明の中で、7号機は運転していた、6号機は止まっていた、その点で点検や評価方法に違いがあるのかということに触れながら状況説明をするということではどうか。

〈委員〉よい。

【決定事項】

- ・ 7号機の起動状況の説明及び6号機の点検状況（東電）

○7月定例会（7月1日）内容について

- 発電所視察後になるのでそれを踏まえたものとする。

発電所視察について

〈東電〉6月12、13日の予定と思うが、視察内容としては新委員さんが来られるので基本的な勉強というものが、7号機起動試験に関する視察か。

〈委員〉どちらもできるのか。

〈東電〉7号機は中には入れない。中央操作室での説明は可能。

〈委員〉新委員に見てもらうためにも7号機中央操作室に行ってみた方がよいだろう。

〈委員〉定期検査訓練をする訓練センターはどうか。

〈東電〉ギャラリー3箇所（原子炉最上階部、タービン建屋、中央操作室）見学で約1時間強。6・7号機模型見学、質疑時間含め2時間くらいと思う。

〈委員〉訓練センターを含めて考えると13時から16時くらいか。

〈東電〉6・7号機の模型を中心とした説明と、訓練センターの視察、7号機中央操作室の視察ということとでよいか。

〈委員〉 よい

【決定事項】

- ・ 発電所視察を実施する。6・7号機模型見学、訓練センター、7号機中央操作室、質疑応答他
- ・ 日時：6月12日（金）、13日（土） 時間は両日とも13：00～16：00

視点第35号内容について

◆ 第70回定例会

- ・ 「火災の原因となったエタノール」についてはかっこ書きで火災の正確な説明を追加する。

次回以降定例会日程について

- 9月2日（水）第75回定例会 19：00～ 柏崎原子力広報センター
- 10月7日（水）第76回定例会 18：30～ 柏崎原子力広報センター

その他

○ 会長が委員を務める「総合資源エネルギー調査会原子力安全・保安部会基本政策小委員会」について資料説明あり。

〈会長〉 次回の基本政策小委員会で、地域の会の活動紹介の時間をいただいている。検査制度のあり方などについて、住民とのコミュニケーションが考慮されるべきといった観点から説明したい。後日また報告させていただく。